

素敵な人生 素敵なパートナー



合志市男女共同参画
推進懇話会委員
平川 貴光

このコーナーを読まれている市民の皆さんにはすでにご存じの人が多いとは思いましたが、あらためて男女共同参画社会基本法について考えました。

男女共同参画社会基本法(抜粋) (定義)第2条 (1)男女共同参画社会の形成

男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会を形成することをいう。

(国民の責務)第10条

国民は、職域、学校、地域、家庭その他の社会のあらゆる分野において、基本理念にのっとり、男女共同参画社会の形成に寄与するように努めなければならない。

つまり、わたしたち市民一人ひとりが男女共同参画社会を築き上げていくのだという自覚を持って積極的に行動に移すことが必要であると思います。わたしは、社会福祉協議会(社協)に勤めています。社協は地域福祉の推進を目的とする民間の社会福祉法人です。その地域福祉を推進する者として社会福祉法に次のようにうたっています。

社会福祉法(抜粋)

(地域福祉の推進)第4条

地域住民、社会福祉を目的とする事業を営業者及び社会福祉に関する活動を行う者は、相互に協力し(中略)地域福祉の推進に努めなければならない。

男女共同参画社会の推進と地域福祉の推進では、それを実践するのは他でもない一人ひとりの市民であるということと同じであると思います。わたしも懇話会委員の一人として、市民の一人としてできることから始めていきます。皆さんも合志市民の一人として自分にできることから始めてみましょう“一人の百歩よりみんなの一步から”です。

こうし 歴史発見!

第38回

合志市の今昔 その七 合志市野々島(旧西合志町大字野々島)

野々島は本市の西端にあり、西側が熊本市に接しています。

元は鳥栖村と呼ばれていましたが、江戸時代の始めから鳥栖本村(鳥栖村)、鳥栖村ノ内辻村(鳥栖辻村)、鳥栖村ノ内東村(鳥栖東村)、鳥栖村ノ内北村(鳥栖北村)と分かれていました。明治9(1876)年にこの4カ村が合併して野々島村になり、第32回に記したように、明治22(1889)年、上生村や御代志村など他の4カ村と合併して西合志村大字野々島となりました。

寛永10(1634)年の人畜改帳には人数は179人、生産高である石高は1,945石と記載されています。

明治15年(1882)の調べでは、279戸に1、271人が住んでおり、職業は農業が圧倒的で233戸、他には大工職2戸、染物屋である紺屋1戸、鍛冶職1戸、左官職3戸、畳刺職3戸、石工職2戸、竹細工職1戸、提灯張職1戸、造酒職1戸、小売商16戸、雑職として水車職1戸、荷車職1戸、牛馬売買職4戸、人力車職1戸、湯屋職1戸の記載があります。

同じく明治15(1882)年の調査では、農耕用の牝馬が233頭、牡馬が3頭飼育され、農作物では米810石、大豆6百石、小豆80石、粟3、150石、蕎麦5百石、小麦150石、大麦70石、甘藷20万斤、蘿蔔(大根)6万斤、茶千斤、筍8百斤、柿2千5百斤、竹2千本、鶏卵5千個、畳150枚、清酒170石の生産があり、鍛冶屋では包丁150刃、釘百包を作っています。(注…1石=250斤=40貫=150kg)

また、野々島小学校(現西合志中央小学校)が明治8(1875)年に開校しています。明治15(1882)年の在籍児童数は184人(男子110人、女子74人)でした。また、野々島には明治22年から昭和57年まで役場が置かれており、前述の家職の種類や交通の要所でもあったことを考えると、当時の旧西合志村の政治・経済の中心であったと思われます。

文化財には、国指定の二子山石器製作遺跡(縄文時代、天神免)のほか、縄文時代の木原野遺跡(木原野)、縄文・弥生時代の沖田遺跡(沖田)、永田遺跡(永田)、弥生時代の永田支石墓(永田)、中原支石墓(中原)、古墳時代の二子塚古墳(天神免)、享保14(1729)年の放牛地蔵(65体目、外園など)があります。

平成21年には、908戸、2,652人となり、人口は2倍強になっています。



二子山石器製作遺跡

学校紹介

平成22年11月1日現在
～西合志南小学校～
児童数…647人 職員数…48人
校長…小森 稔



「明るく かしこく たくましい」感性豊かな児童を育成する

朝の様子



登校した子どもたち

朝、学校へ来ると、子どもたちは運動場でサッカーをしたり、なわとびや鬼ごっこをしたり元気いっぱいです。低学年棟の横にあるジャングジムやブランコは、朝から1・2年生でいっぱいです。



朝の児童集会

毎月第3火曜日は、朝の児童集会です。学年ごとの音楽発表と委員会からのお知らせがあります。11月は5年生による「千の風になって」の演奏と、図書委員会からのお知らせでした。

昼の様子



メリハリのある分かる授業

楽しく分かる授業。そして、自分で調べて分かることの楽しさ・面白さを体験できる授業を行なっています。今年は「支え合う」力をつけるため、グループで話し合ったり、地元の人をお迎えして地域の歴史や安全を守る人の話を聞いたりしています。



お昼の読み聞かせ

給食が終わると、5・6年の図書委員による昼の読み聞かせがあります。1年生の子どもたちは、紙芝居の話に聞き入っています。このほか、PTAのお母さんたちによる朝・昼の読み聞かせもあります。子どもたちにとって、とても楽しい時間です。

放課後



部活動

放課後は、運動場、体育館で部活動が行なわれます。現在、サッカー部、男女ミニバスケットボール部、音楽部の3部があります。好きだから集まった子どもたちの日々の練習では、授業中とはまた違う目の輝きが見られます。



西南学寮

5・6年生の希望者が公民館に宿泊し、3泊4日で料理体験やもらい風呂、地域学習を行ないます。公民館から学校へ通いながら学習をします。始まって11年目になります。

各施設年末年始の休館日

各図書館の年末年始の休館日は P17
ヴィーブルの年末年始の休館日はP22
各児童館の年末年始の休館日は P23
をご覧ください。

詳しくは各施設にお尋ねください。

施設名	問い合わせ先	休館期間
合志市役所「合志庁舎」・「西合志庁舎」	248-1112(総務課)	12月29日(水)～1月3日(月)
泉ヶ丘支所	248-3453	
須屋支所	345-4400	
合生文化会館	242-3218	
保健福祉センター“ふれあい館”	242-7000	
人権ふれあいセンター	248-3893	12月28日(火)～1月4日(火)
泉ヶ丘市民センター公民館	248-3453	
三つの木の家	248-6277	
野々島公民館	242-1636	
御代志市民センター	242-1190	
須屋市民センター	346-4112	12月31日(金)～1月3日(月)
黒石市民センター	242-2321	
老人憩の家(※1)	242-2030	
福祉センター“みどり館”(※2)	248-0400	12月31日(金)～1月4日(火)

(※1) 12月29日・30日の開館は浴室と大広間のみです。

(※2) 12月28日・29日・30日の開館は浴室と大広間のみで、開館時間は午前9時～午後3時までです。